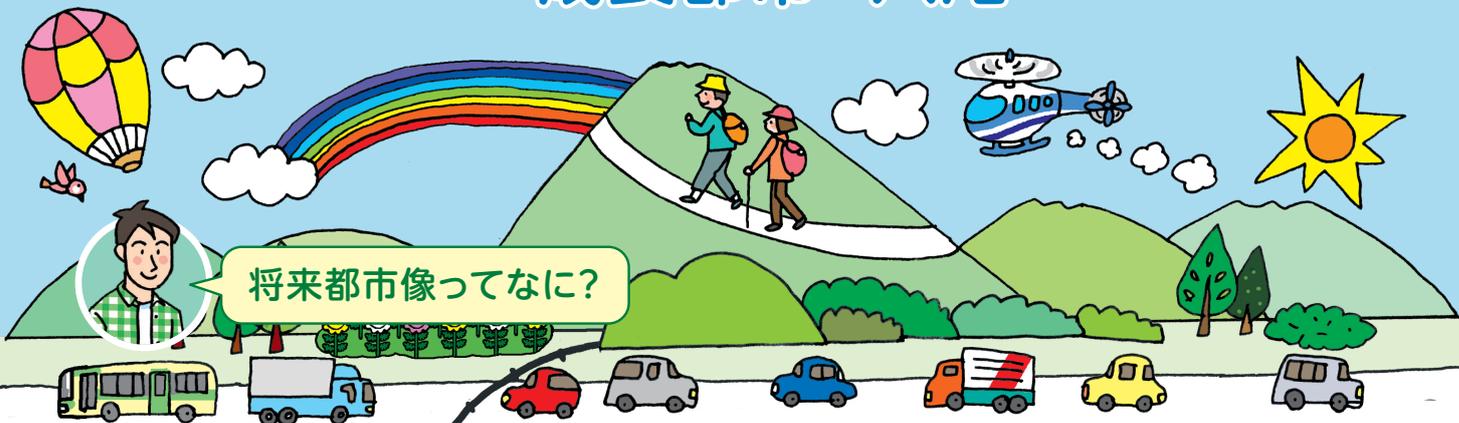




将来都市像

つながり、かがやき、しあわせつづく、 成長都市 八尾



将来都市像は、総合計画の推進により実現をめざす八尾市の姿を表したものです。八尾に関わるすべての市民がしあわせを感じられるまちをめざし、また、社会全体、さらには未来の人々のしあわせにつながることをめざして、本市のあるべき姿を示し、この将来都市像に向かって市民とともにまちづくりを進めていきます。

6つのまちづくりの目標

市役所職員のわたしたちが解説します。
八尾市はこんなまちをめざします!



目標1 未来への育ちを誰もが実感できるまち

すべての子どもや若者が様々な状況に合わせた切れ目のない支援を受けながら、人の温かさの中で育ち、周囲の大人も互いに成長できているという喜びによりしあわせを感じられる、「未来への育ちを誰もが実感できるまち」をめざします。



目標2 もしもの時への備えがあるまち

危機に直面した場合にも、ともに支えあえる温かい地域コミュニティの中で、いざという時は様々な資源を使いながら、困っているすべての人に支援の手が届き、しあわせを感じられる、「もしもの時への備えがあるまち」をめざします。





目標3 世界に魅力が広がるまち

八尾の魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、自らが関わっている八尾が活気にあふれ、注目される誇らしさによりしあわせを感じられる、「世界に魅力が広がるまち」をめざします。



目標4 日常の暮らしが快適で環境に やさしいまち

「暮らしたい」「暮らし続けたい」まち八尾で住み続ける喜びと、市民自らが環境に対し取り組みを行うことで得られる充実感によりしあわせを感じられる、「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」をめざします。



目標5 つながりを創り育て 自分らしさを大切にしようまち

お互いの人権を大切に、人と人とのつながりを創り育て、自分らしく活動し、自己実現ができていくという喜びによりしあわせを感じられる、「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」をめざします。



目標6 みんなの力でとものつくる 持続可能なまち

これまでまちづくりに参加したことのない多様な立場の市民もまちづくりに参画し、知恵を出し合い、適切な役割分担のもと公民が連携し協働しながら、八尾のまちづくりが持続可能で成長しているという確信によりしあわせを感じられる、「みんなの力でとものつくる持続可能なまち」をめざします。





総合計画策定の目的と策定の視点

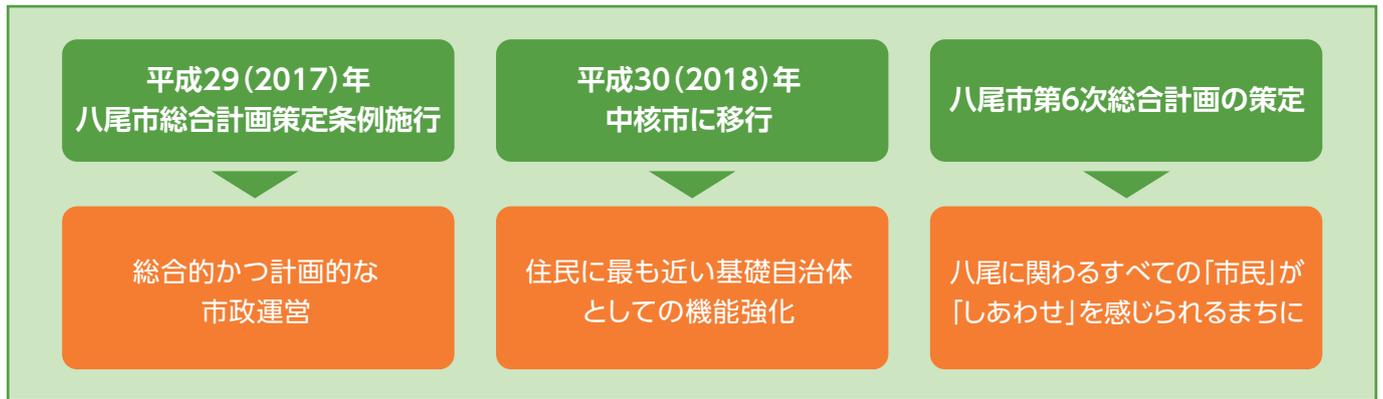


なぜ総合計画をつくるの？

総合計画は、将来における八尾市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針であり、総合的・計画的にまちづくりを進めるために策定します。八尾市第6次総合計画は、すべての「市民」が「しあわせ」を感じられるまちになるための計画となっています。



策定の目的



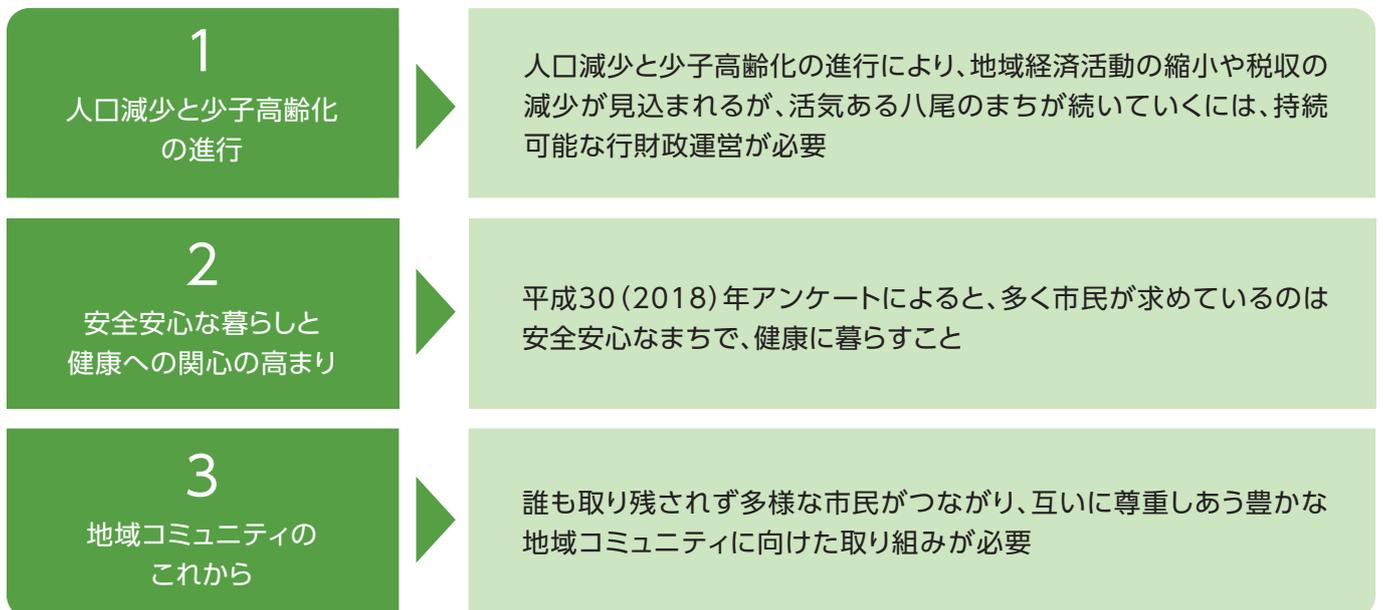
どんな視点を大事にしてつくったのかな？

3つの視点を大事にしました。①人口減少と少子高齢化の進行、②安全・安心な暮らしと健康への関心の高まり、③地域コミュニティのこれからです。



時代の流れや地域の声を踏まえた対策が必要なのだな！

策定の視点





総合計画の構成・推進



総合計画はどのような構成なのかをおしえて!

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3層で構成しています。将来都市像などを記載している8年間の「基本構想」、まちづくりの実践の方針などを記載している4年間の「基本計画」、個別の事業を掲載していて、毎年度見直す「実施計画」で構成しています。



長期的なビジョンをもち、具体的な取り組みは毎年度見直すんですね。

分野別の個別計画

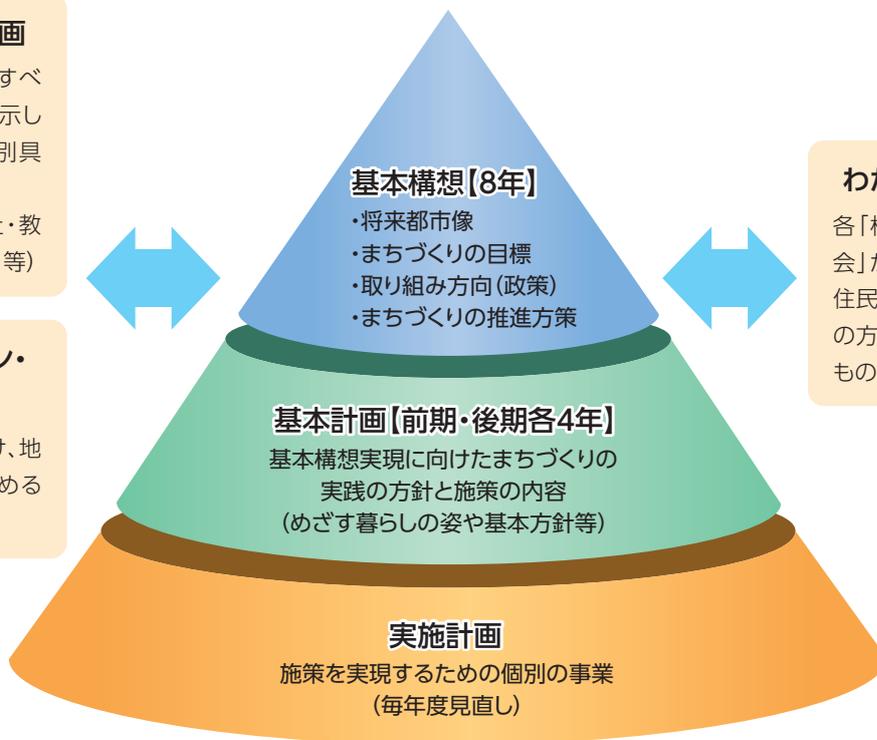
それぞれの分野でめざすべき方向性や事業体系を示した総合計画をもとに個別具体化したもの
(防犯・防災・健康・福祉・教育・環境・産業・都市基盤等)

八尾市人口ビジョン・総合戦略

人口減少に歯止めをかけ、地方創生のために特に進めべき取り組み

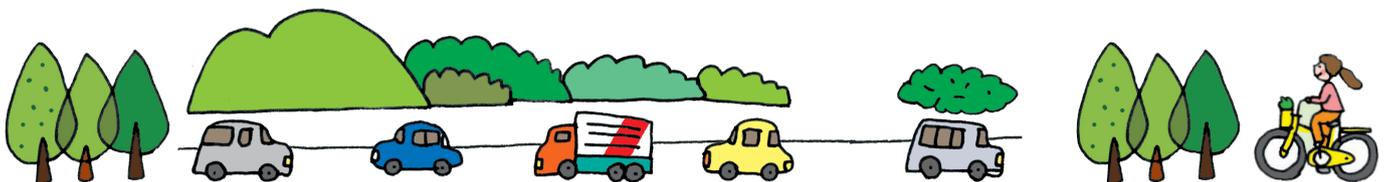
わがまち推進計画

各「校区まちづくり協議会」が主体となって地域住民の思いやまちづくりの方向性を取りまとめたもの



総合計画によるまちづくりの進め方は?

「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」の実現に向けて、「横断的な視点によるまちづくり」と「共創と共生の地域づくり」を進めます。詳しくは、次のページで説明します。





まちづくりの推進方策(1)

横断的な視点によるまちづくり

第6次総合計画の進め方の一つは、「横断的な視点によるまちづくり」です。



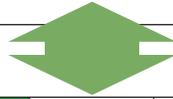
横断的な視点ってどういうこと？

1つの施策がめざすまちづくりの目標は1つだけに限らず、他の目標にも関連するため、施策間の連携や多様な主体との連携を推進することです。下の表は、施策の体系です。



将来
都市像

つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾



まちづくりの目標		1 未来・育ち 	2 もしも・備え 	3 世界・魅力 	4 暮らし・環境 	5 つながり 自分らしさ 	6 みんなの力 持続可能
取り組み方向(政策)		政策1	政策2	政策3	政策4	政策5	政策6
施策	1 切れ目のない子育て支援の推進	●				●	
	2 就学前教育・保育の充実	●			●		
	3 子どもの学びと育ちの充実	●				●	
	4 子ども・若者の健全育成と支援の推進	●	●			●	
	5 やおプロモーションの推進			●	●		●
	6 歴史資産などの保全・活用・発信	●		●		●	
	7 みどり豊かな潤いのある暮らし			●	●	●	
	8 芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくり	●		●		●	
	9 地域経済を支える産業の振興			●		●	
	10 就労支援と雇用機会の創出		●	●	●	●	
	11 消費者教育の推進と消費生活相談体制の充実		●		●		
	12 住みたい・住み続けたい良質な住まいづくり		●		●	●	
	13 快適な交通ネットワークの充実		●		●		
	14 魅力ある都市づくりの推進		●	●	●		
	15 都市基盤施設の整備と維持		●		●		
	16 上水道の安定供給		●		●		●
	17 防災・防犯・緊急事態対応力の向上		●			●	
	18 消防力の強化		●				
	19 健康づくりの推進		●			●	
	20 健康を守り支える環境の確保		●				
	21 地域医療体制の充実		●		●		●
	22 良好な生活環境の確保・地球環境の保全			●	●	●	
	23 つながり・支え合う地域福祉のしくみづくり		●			●	
	24 高齢者が安心して暮らし続けられる社会の実現		●		●	●	
	25 障がいのある人への支援の充実	●	●		●	●	
	26 生活困窮者への支援	●	●				
	27 一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の推進	●	●	●	●	●	●
	28 平和意識の向上	●				●	●
	29 多文化共生の推進			●		●	
	30 地域のまちづくり支援・市民活動の促進					●	●
	31 生涯学習とスポーツの振興	●				●	
	32 信頼される行政経営			●	●		●
	33 公共施設マネジメントの推進		●		●		●
	34 行財政改革の推進						●



共創と共生の地域づくり

総合計画推進のためには「共創と共生の地域づくり」が欠かせません。



共創と共生の地域づくりってなに？



誰も取り残されることなく、すべての市民が安心して暮らしていく（共生）ために、地域住民、通勤通学者、企業、行政という立場を超えて、地域の力を結集し、実践していく（共創）ことを大切にした地域のまちづくりの考え方です。



どのように進めていくの？



市民と行政が対話の場を活用して「課題共有」→「アイデア創出」→「活動実践」→「ふりかえり」という流れで、役割分担、連携・協力しながら、地域の課題解決や魅力創出の取り組みを進めていきます。



1

対話するための開かれた場を大切にします

(地域課題の共有・アイデア創出)



2

あらゆる主体が連携して活動し、課題を解決します

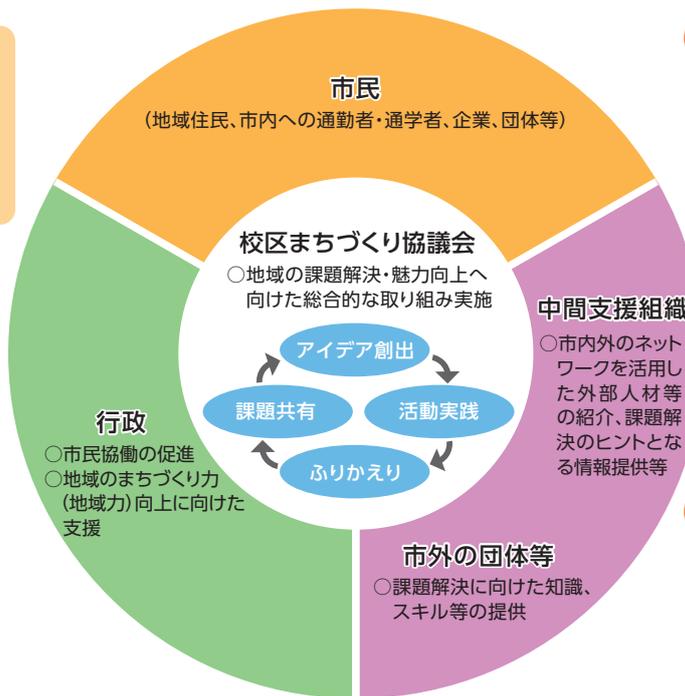
(アイデア創出・活動実践)



3

活動の効果を検証します

(ふりかえり)



地域の人たちみんなでお話し合っ、アイデアを出し、活動して地域づくりをするんだね!



つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市八尾



発行者：八尾市 政策企画部 政策推進課
発行日：令和3(2021)年2月

詳しくは市公式ホームページをご覧ください

<https://www.city.yao.osaka.jp/>

八尾市

検索



刊行物番号 R2-105

